

平成24年 まちなか会議の実施状況

平成24年中のまちなか会議は計9回、101人の町民に参加いただきました。

1		平成24年1月20日 議会報告会 12月定例会	主な内容 ・十勝の消防広域化に向けての鹿追町の対応 ・小中高一貫教育、研究指定校の継続、カナダ・地球学 ・ごみ最終処分場の状況 その他 (参加者10人)
2		平成24年4月5日 議会報告会 3月定例会	主な内容 ・民間賃貸住宅家賃補助について ・バイオガスプラント、しゃくなげ荘の収支状況 ・増築したワーキングセンターの利用について その他 (参加者23人)
3		平成24年6月30日 懇談会 JAしかおい常勤役員との懇談会	主な内容 ・農協の第9次農業振興計画について ・バイオガス消化液の活用 ・雇用者住宅の確保 その他 (参加者7人)
4		平成24年7月11日 議会報告会 6月定例会	主な内容 ・廃屋処理助成について ・有害鳥獣問題、鹿の被害対策について ・旧西原環境研修棟、こども宿泊体験 その他 (参加者11人)
5		平成24年8月21日 懇談会 教育委員との懇談会	主な内容 ・小中高一貫教育における高校のあり方について ・生涯学習における今後のあり方 ・いじめ、自殺予防の本町のあり方 その他 (参加者8人)
6		平成24年8月24日 お呼ばれ懇談会 鹿追町商工会との懇談会	主な内容 ・活き生き商品券の発行について ・年末謝恩大売り出し「生活応援セール」事業支援 ・水鉄砲選手権大会への助成 その他 (参加者16人)
7		平成24年10月5日 議会報告会 9月定例会	主な内容 ・花火大会の継続について ・職員の仕事意欲、町づくりへの提言について ・そばまつりの今後について その他 (参加者9人)
8		平成24年11月7日 お呼ばれ懇談会 十字街商店会との懇談会	主な内容 ・そばまつりに関して ・その他のイベントについて (参加者10人)
9		平成24年11月29日 お呼ばれ懇談会 道の駅しかおい直売所との懇談会	主な内容 ・将来的な道の駅の体制づくりについて ・直売所の組織のあり方について ・その他 本文に掲載 (参加者7人)

「対話する議会」を目指して

まちなか会議での意見・要望を議会内で協議し、町へ予算化などの働きかけを行いました。

鹿追町議会は「対話する議会」を目的に、住民の皆さんと懇談を重ね、多くの意見をいただき、それぞれを政策に反映させるよう広聴活動に力を注いでいます。

まちなか会議で出された意見・要望を内部で検討し、それぞれの所管委員会で精査し、要望、対策を町側に提示しています。

- ・活き生き商品券の発行
- ・年末大売り出し
- ◎新年度に向けての事業要請
- ・花火大会の継続

- ◎各委員会で調査し、報告書として提言した要望、意見
- ・ごみ最終処分場
- ・TMR（土別市、名寄市）
- ・有害鳥獣問題（土別市）

- ◎継続的に調査、検討する事項
- ・消防の広域化
- ・道の駅しかおいの将来的な体制づくり



道の駅しかおい関係者とのお呼ばれ懇談会

まちなか会議



十字街商店会関係者とのお呼ばれ懇談会

十字街商店会

11月7日、ほほえみプラザにて谷保男会長ら10人と議会から5人（産業厚生常任委員会）の出席でおよばれ懇談会が行われました。テーマは「鹿追町のイベントの活性化並びに今後のあり方について」でした。

主に「そば祭り」について意見が集中しました。いまや1万食を売り上げるイベントとなった中、今年出店数が4から3に減り、今後いかに出店数を増やし発展させるかについて意見が出ました。この内容は行政を通じて、そば祭り実行委員会にも伝えてあります。

道の駅しかおい

11月29日、「道の駅しかおいの今後について」のテーマで窪田会長はじめ直売会役員7名と議会から6名の出席でお呼ばれ懇談会が開催されました。冬場（1月～4月）の販売物が少なく品揃えが課題との説明でした。

今後の経営方法も直営部門の強化、指定管理の導入等が出されさらに検討したいとの意見が出されました。レストラン部門の予定は無く軽食のみを提供し、観光情報を充実してイベント的な部門の強化を図りたいとの意向でした。



道の駅しかおい関係者とのお呼ばれ懇談会

